

大問	小問	解	答	配点	備考												
1	(1) ア ① ② ③	B 側根 根毛 表面の面積 (面積, 土に接する面積) 生態系		2 1 1 1	20	(3) イ 内容が適切であれば正解とする。											
	(2) ア イ ア	3 (例) マグマが地下深くで長い時間をかけてゆっくりと冷えるから。		3 2 3													
	(3) ア イ	4 c・a・b		2 2 3													
	(4) ア イ																
2	(1) ア イ ア イ	2.4 [g] Z _n ²⁺ 1 2 右図		3 2 3 2 3	18	(4) イ 9 [時間] も正解とする。											
	(2) ア イ	交流 9.0 [時間]		2 3													
	(3) ア イ ア イ X Y ① ② ③	対照実験 (例) 24℃の室温よりも手であたためた方が, だ液のはたらきがよくなること。 1 2 5 アミラーゼ ブドウ糖 肝臓		2 3 3 2 1 1 1													
	(4) ア イ																
3	(1) ア イ	2, 3 CO ₂		2(各1) 2	17	(1) 順不同とする。											
	(2) ア イ	(例) 1本目の試験管に集めた気体は, ほとんどが空気だから。 石灰水 白くにごる		3 3													
	(3) ア イ ① ②	残った石灰石の質量 [g] 		3													
	イ	3.30 [g] 入れた石灰石の質量 [g]	<table border="1"> <tr> <td>入れた石灰石の質量 [g]</td> <td>0</td> <td>1.00</td> <td>2.00</td> <td>3.00</td> <td>4.00</td> <td>5.00</td> </tr> <tr> <td>残った石灰石の質量 [g]</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1.00</td> <td>2.00</td> </tr> </table>	入れた石灰石の質量 [g]			0	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00	残った石灰石の質量 [g]	0	0	0	0
入れた石灰石の質量 [g]	0	1.00	2.00	3.00	4.00	5.00											
残った石灰石の質量 [g]	0	0	0	0	1.00	2.00											
4	(1) ア イ	等速直線運動 99 [cm/s]		2 3 3	15	(3) イ 次の2点を通る直線であれば正解とする。											
	(2) ア イ 番号 記号	1 B 4 木片の移動距離 [cm]		3 3													
	(3) ア イ	4 木片の移動距離 [cm]		4													
	イ	小球をばねたした高さ [cm]	<table border="1"> <tr> <td>小球の高さ [cm]</td> <td>0</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>木片の移動距離 [cm]</td> <td>0</td> <td>16</td> </tr> </table>	小球の高さ [cm]			0	20	木片の移動距離 [cm]	0	16						
小球の高さ [cm]	0	20															
木片の移動距離 [cm]	0	16															
5	(1) ア イ ウ ① ②	天球 4 地軸 日周運動		2 3 3	15	(1) ウ 両方できて正解とする。 (1) ウ① 自転軸でも正解とする。											
	(2) ア イ	3 ふたご座		3 4													
	(3) ア イ																
	イ																
6	(1) ア イ ウ ① ②			2 3 3	100												
	(2) ア イ			4													